



発行 日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市中  
7-10-9  
電話 736-9933  
FAX 736-9991

# 母親大会実行委員会が市と懇談

## 70項目の要望書を提出

1月29日(水)春日部母親大会実行委員会(構成団体12団体)は、「第47回母親大会要望書」を提出し、市と懇談を行いました。参加者は9団体22名で、大野とし子市議が参加しました。市からは13課の担当課長など16名が参加しました。

70の要望項目から下記の重点項目について、参加者より切実な要望が出されました。

特定健診の受診率向上に向け40才の方に電話で連絡、平成25年度からの妊婦歯科検診の実施、春バスの来年度からのダイヤ改正など一定の改善

について回答がありました。

### 参加者から切実な要望が次々と

参加者から出された重点要望項目に対する市の回答は次の通りです。

- 児童館は市の3センター建設の目標を達成している。
- 学校施設の耐震化を優先にしている。エアコン設置は、特別教室へ設置する。
- 春日部駅西口トイレの改修について、洋式トイレ設置は行いが、障害者用トイレの設置はしない。
- 市民プール建設は長期的課

題である。

● 非核平和都市宣言の広告塔の設置について、非核平和都市宣言の周知は平和の行事で行っている。

いづれも切実な要望に背を向けた不十分な回答でした。

また、長年要望し続けている障害者入所施設について、「障害児・者のくらしを守る市民の会」の皆さんが多数参加し、「近隣で施設がないのは春日部市だけです。土地の

無償提供など希望の持てる計画を推進してほしい。」と訴えました。市は、社会福祉法人などから相談があれば協議するとの回答にとどまりました。

市との懇談後、参加者の意見交換で、「文書回答のなかで、『国の動向を注視します』という回答が多くあります。国の動向にかかわらず、市としての考えを示してほしい」という声があがりました。

### 重点要望項目

- ① 庄和第1、第2児童館の再建と地域ごとの児童館の設置を
- ② 放課後児童クラブへの入室は高学年も含め希望者全員を
- ③ すべての教室にエアコンの設置を
- ④ 不登校やひきこもりの青年の居場所作りを
- ⑤ 障害者入所施設の設置を
- ⑥ 改修する春日部駅西口トイレに、洋式・車いす用トイレを
- ⑦ 特定健診受診率向上の取組みと歯科検診への補助を
- ⑧ 庄和地域の春バスの改善と豊野方面路線バスの西口行きを
- ⑨ 通年利用できる市民プールの建設を
- ⑩ 「非核平和都市宣言」の広告塔を目立つように設置を

# 核兵器も原発もない世界を

## 原水爆禁止春日部協議会が総会

2日、原水爆禁止春日部協議会（春日部原水協）がDVD「10万年後の安全」の視聴と、総会を行いました。

### 安全が保障できない核廃棄物の処理

「10万年後の安全」は、フィンランドで建設されている世界初の高レベル放射性廃棄物の永久地層処分場について、未来の地球の安全を問いかけるドキュメンタリー映画です。2100年に廃棄物でいっぱいになると施設は封鎖され、一度と開けられないことはないと言われてい

ます。しかし、誰もそれを保障することなどできません。10万年後、そこに暮らす人々はそれを私たちの時代の遺跡や墓、宝物が隠されている場所だと思い、掘り起こすかもしれません。このプロジェクトの実行を決定した専門家たちにインタビューし、未来の子孫の安全性について問いかける内容でした。

### 平和大行進や核廃絶署名に取り組む

総会では、8月の原水爆禁止世界大会や3月1日のピキニデーへの代表派遣、7月の原水爆禁止国民平和大行進に取り組むこと、核廃絶の署名に取り組むこと、

核兵器廃絶に向けた行事をおこなうことなどの活動方針を決定しました。また、会長に松島捨夫氏（埼玉土建春日部支部）を選出しました。

### 再稼動や輸出は有り得ない

松島会長は、「日本はヒロシマ・ナガサキで多くの人が犠牲となり、福島原発事故でも多くの人々を苦しめています。原爆も原発もなくすために活動していきましょう」とあいさつしました。

参加者からは、「10万年以上も危険な状態が続くということ、原発を推進している人たちは知らないのか」「福島は政府が発表している以上に危険な状態」「原発再稼動や輸出など有り得ない」などの意見や感

想が出されました。

### 「核兵器廃絶」が世界の流れに

今、世界でも核兵器の非人道性について焦点をあてた動きが広がっています。昨年10月の国連総会では125カ国の連名による「核兵器の人道上の影響に関する共同声明」が発表されました。声明では核兵器が「いかなる状況でも決してふたたび使われることがないことが人類の生存にとって利益」であるとして、核兵器の全廃を訴えています。

また、2月13・14日には、メキシコで「核兵器の人道上の影響に関する国際会議」が開かれます。こうした世界の動きと連帯して、春日部でも核兵器廃絶の運動を進めることが重要です。

休日の当番医

市立病院 Tel.735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外・産婦

小児救急電話相談#8000

2/9(日) 春日部嬉泉病院(内、循、透析)中央1 Tel.736-0111 庄和中央病院(内)上金崎 Tel.746-3122

豊春内科小児科クリニック(内、小)上蛭田 Tel.760-2300 徳丸耳鼻咽喉科医院(耳、咽喉)粕壁東1 Tel.752-2863

2/11(火) 春日部厚生クリニック(内)下蛭田 Tel.754-4313 浅子小児科医院(小)粕壁1 Tel.752-2553

松浦産婦人科医院(産、婦)一ノ割1 Tel.735-7851 いかわ耳鼻咽喉科医院(耳、咽喉)大倉 Tel.746-8733